

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

印

用途	() 項 .								
延べ面積			m ²	階数	地上	階	地階	階	
火災 通 報 装 置	製造者名		品名・型式			設置場所			
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1)	(2)	(3)	自動火災報知設備連動 有・無		
	選択信号送出方式		DP方式 (10PPS、20PPS)・PB方式						
その他									
試験項目				種別・容量等の内容				結果	
外 観 試 験	火災 通 報 装 置	本 体	設 置 場 所 等	設置場所					
				周囲の状況・操作性	_____				
				設置状況	_____				
		構造・性能			_____				
		取扱表示等			_____				
		予備品等			_____				
		電 源	常用電源		V		AH		
			予備 電源	種別	NiCd ・ その他 ()				
				設置状況	_____				
			遠 隔 起 動 装 置 等	設 置 場 所 等	設置場所				
	周囲の状況・操作性	_____							
	設置状況	_____							
	構造・性能			_____					
	取扱表示等			_____					
そ の 他	発 信 機	設置場所等							
		操作部		床面等からの高さ		m			
		構造・性能		_____					
	予備品等		_____						
標識	標識板								

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
機 能 試 験	火 災 通 報 装 置	通 報 試 験	起 動 手 動 起 動 装 置	_____	
			機 能 遠 隔 起 動 装 置	_____	
		※ 優 先 通 報 機 能	_____		
		※ 通 報 頭 出 し 機 能	_____		
		蓄 積 音 声 情 報 機 能	_____		
		※ 再 呼 び 出 し 機 能	_____		
	※ 通 話 試 験	通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 を 除 く 。)	消 防 機 関 側 か ら の 呼 返 し 状 況	_____	
			不 応 答 時 の 通 報 継 続 状 況	_____	
			切 替 状 況	_____	
			通 話 中 断 時 の 呼 返 し 状 況	_____	
		通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 に 限 る 。)	ハンズフリー通 話 へ の 移 行 状 況	_____	
			切 替 状 況	_____	
			電 話 回 線 の 保 持 状 況	_____	
			モ ニ タ ー 機 能	_____	
	電 源 試 験	電 源 の 自 動 切 替 機 能	_____		
		電 圧		V	
そ の 他	作 動 試 験	受 信 完 了 時 間		sec	
		音 響 装 置 の 作 動 状 況	_____		
使用試験装置					
備 考	通報内容：				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
 - 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 配線についての試験結果報告書を添付すること。
 - 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。